

初開催、海外ビジネスに特化した総合展『海外ビジネス EXPO2015』開催報告

報道関係各位

株式会社 Resorz

海外ビジネス支援に特化したプラットフォーム「Digima〜出島〜」や「オフショア開発.com」、「BPO 紹介サービスセンター」など、海外ビジネス支援事業を行う株式会社 Resorz は、2015 年 10 月 27 日に 1 日で海外ビジネスの全てがわかる日本最大級の海外ビジネス総合展「海外ビジネス EXPO 2015」を開催いたしましたので、ご報告いたします。

初開催にあたり、約 60 社の企業・団体の皆様の出展と、経済産業省・外務省・独立行政法人中小企業基盤整備機構から後援をいただきました。開催当日、来場者数 1,236 名と多くの方にご来場いただくイベントになりました。



東京・秋葉原 UDX の会場を「アウトバウンド」「インバウンド」「海外アウトソーシング」ゾーンに分け、各国のビジネス支援企業に直接相談ができるブースを設置。また、同会場に「セミナーゾーン」も設置し、海外ビジネスセミナーや、日本一の海外ビジネス支援サービスを決めるプレゼン大会「出島甲子園」も実施いたしました。

■海外展開もインバウンドも！各国ビジネスの専門家が大集結

「アウトバウンドゾーン」では、進出コンサルティングや、税務・会計、海外人材紹介、海外プロモーション、営業支援、市場調査といったサービスを提供する会社が出展。海外への会社設立や販路拡大を考える企業に積極的に情報を提供し、非常に賑わっておりました。

「インバウンドゾーン」では、訪日外国人施策・多言語サイト制作、翻訳、通訳、E コマース、語学研修といったサービスを提供する支援企業が出展。「インバウンド」という言葉への注目度の高まりもあり、多くの方が足を止めている印象がありました。

「アウトソーシングゾーン」は、海外業務アウトソーシングやオフショア開発を行う企業が出展。その場で具体的な商談を行っている企業も見受けられました。

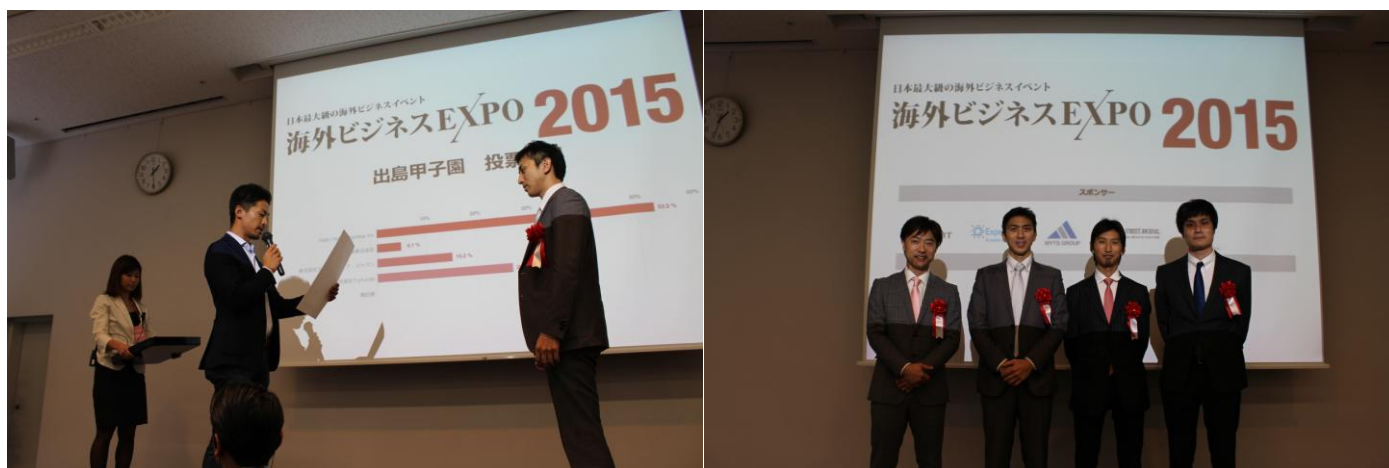


「セミナーゾーン」では、中国、インドネシア、フィリピンなどの国への進出をテーマにしたものや海外人材の活用、経済特区の活用、海外投資、インバウンド対策、多言語 WEB マーケティング、など様々なテーマで全 10 セミナー開催いたしました。どのセミナーも、セミナー終了後は講師との名刺交換で長蛇の列ができるほど、大盛況となりました。



また、会場内に設置した「書籍販売・世界のフリーペーパー設置コーナー」も人気でした。シンガポール、ベトナム、カンボジア、タイ、中国、ドイツ、アメリカなど各国に滞在する日本人向けフリーペーパーの配布コーナーでは、普段触れることのない雑誌であることもあり、多くの方が興味を持って立ち止まっていたりしていました。書籍販売コーナーでは、アジア展開や海外販路の開拓ノウハウなど海外ビジネスに関する

ビジネス書籍の展示販売を行いました。



そして、特別企画として「出島甲子園」の決勝戦を開催いたしました。年々、日本企業の海外進出が加速するにつれ、支援する側のサービスも様々な手法が整ってきています。しかし、まだそれらサービスが知られていないという現状がありました。そこで、「Digima～出島～」の提携先 600 社から公募し、最も海外ビジネス展開に役立つ支援サービスを決めるプレゼン大会「出島甲子園」を企画いたしました。

11 社による予選ピッチ大会を行い、その上位 4 社が今回の決勝戦に出場しました。来場者による投票審査の結果、優勝したのは Hallo Hallo Business Inc.社の提供するフィリピン展開におけるサポートサービスのプレゼン、『ハロハロアライアンスの挑戦～クールジャパン・プロジェクト本格始動！最新情報を一挙紹介～』となりました。

■今後さらに必要とされる「海外ビジネス支援サービス」

国内市場は、シュリンク方向となり、海外市場への期待の高まりや 2020 年の東京オリンピックに向けたインバウンドビジネスの加速など、様々な要因で海外ビジネスに対する機運はさらに高まっています。

そして、日系企業の海外ビジネス展開には、それをサポートする体制作りが急務です。弊社が、海外ビジネスに特化した、展示会&セミナー同時開催型の総合展「海外ビジネス EXPO」を開催するに至ったのは、そうした社会背景を日々、リアルにユーザ企業より耳にしてきた事にあります。

なぜ民間のベンチャーでありながら、各省庁にも後援についていただき、このような EXPO を初開催できたのか・・・？それは、こうした海外ビジネスについてのニーズに応えるべく、これまで 600 社を超える海外ビジネス支援企業との提携や、8500 件を超える海外ビジネスサポートのマッチング実績を作ってきたからこそです。

来場者アンケートの結果、半数が海外進出検討状況について「未定」と回答。「進出決定企業」が 12%、「既に進出している企業」は 38%でした。海外ビジネスを検討しつつも、進出を決定できずにいる企業が多くあることがわかります。そうした企業の進出スピードや成功確度を高めるためには、支援するパートナーが不可欠です。

「海外ビジネス EXP02015」では、改めて私たちが想像している以上に、サポートサービスの必要性を感じることができました。ご来場者様にいただいたご意見やご要望を元に、また新たなイベント・サービスを企画してまいりますので、今後ご注目ください。

■株式会社 Resorz について

会社名：株式会社 Resorz (<http://www.resorz.co.jp>)

代表者：児嶋裕貴

所在地：東京都目黒区上目黒3丁目34-1

事業内容：海外進出支援プラットフォームの運営、マンガ動画制作サービス「マンガアニメーション」の提供

■「Digima～出島～」とは？

「Digima～出島～」(<http://www.digima-japan.com>)は、海外進出に関する全ての情報が集約された海外ビジネス支援に特化したプラットフォームです。「グローバル市場で成功する日本企業を10,000社作る」をモットーに、海外進出サポートのプロフェッショナル企業のみを掲載し、日本企業の海外進出の敷居を下げ、日本市場の活性化を目指します。現在、海外進出サポート企業600社以上と提携し、日本企業の海外進出をサポートしております。

(進出サポートジャンル例)

海外進出総合サポート／コンサルティング／拠点設立・登記代行／市場調査・マーケティング／海外企業調査／海外広告・海外SEO／海外視察／海外販路拡大・営業支援／翻訳・通訳／海外保険／多言語サイト制作／海外向けECサイト構築／物流サポート／輸出・貿易・通関サポート／海外資材・材料調達／海外展示会／海外不動産・レンタルオフィス／海外法務／海外税務・会計／海外ECモール出品代行／インバウンド／海外出張／海外商標・特許取得／海外人材採用・紹介／海外労務サポート／グローバル人材育成／語学研修など

(進出先エリア例)

中国／香港／シンガポール／台湾／インドネシア／台湾／ベトナム／タイ／フィリピン／マレーシア／インド／ミャンマー／バングラディッシュ／カンボジア／モンゴル／アメリカ／ヨーロッパ／アフリカ／オセアニア／ロシア など

Digima～出島～では、日本企業の海外進出に関して支援していただける企業様との提携を随時進めておりますので日本企業の海外進出成功と一緒にサポートしていただける企業様からのご連絡もお待ちしております。

<お問い合わせ先>株式会社 Resorz (<http://www.resorz.co.jp>)

広報担当：高島 TEL：03-6451-2717 MAIL：press@resorz.co.jp